

歳入

歳入項目	金額(千円)
サービス収入	148,991
繰入金	88,000
繰越金	6,733
その他	572
合計	244,296

歳出

歳出項目	金額(千円)
総務費	167,904
サービス事業費	28,879
公債費	42,545
合計	239,328



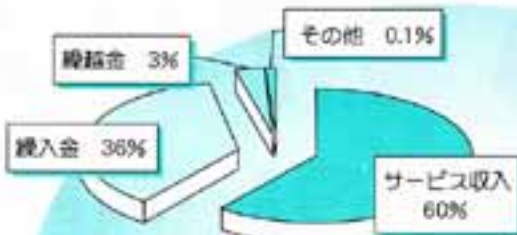
歳入

歳入項目	金額(千円)
広域連合債	380,000
国庫支出金	282,700
分担・負担金	30,163
繰越金	9,137
合計	702,000

歳出

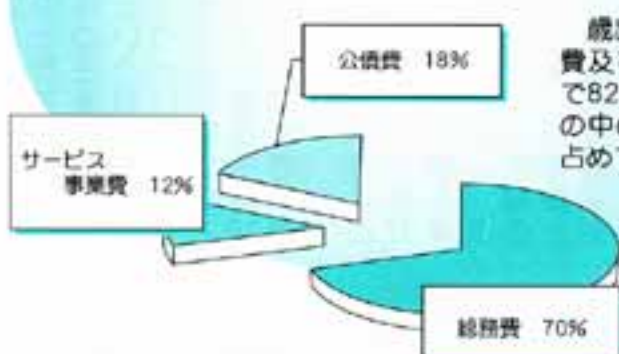
歳出項目	金額(千円)
土木費	698,041
公債費	1,926
合計	699,967

木曾寮特別会計(特別養護分)



木曾寮特別会計の歳入はサービス収入60%、繰入金36%で財源の96%が賚られます。

繰入金は、一般会計からの繰入金です。



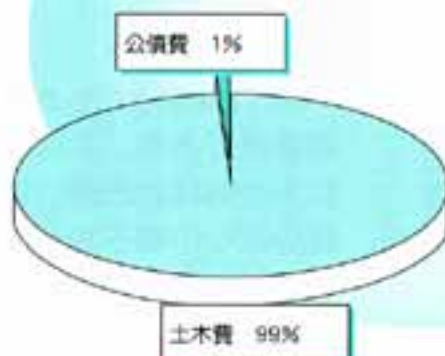
歳出に関しては、総務費及びサービス事業費で82%を占めており、その中の58%が人件費で占めています。

汚泥集約センター特別会計



平成14年度の汚泥集約センター特別会計は施設建設をするための会計で、歳入に関しては、広域連合債と国庫支出金で約95%を占めています。

繰越金及び広域連合債の中に前年度から繰越している事業費が含まれています。



汚泥集約センター建設工事として、土木工事・建築工事が実施され、処理機械設置・電気工事についても着手されました。

一般会計では、今まで別会計であった、木曾寮養護老人ホーム分、環境センター、北部クリーンセンター、南部クリーンセンターの各事業分を一般会計に組み入れたため、大幅な増額となりました。

木曾広域連合予算は、ごみ処理・し尿・火葬施設や広域消防、木曾文化公園、木曾寮の管理運営、木曾病院の一角を使用した休日及び休日夜間の一次救急医療など皆さんの生活と密着した部分に使われています。

その他、情報ネットワーク事業により、塩尻情報プラザとの接続を行い電子政府への早期対応、ブロードバンド化への対応、介護保険の広域化、ダイオキシン類対策工事の竣工、有機性廃棄物を重点とした循環型システムの調査、交流人口の拡大を基本方針とした農業振興プランとグリーンツーリズム推進事業、救助工作車の更新等、幅広い事業を展開し予算執行が行われました。

